

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	アルゴリズム基礎論演習		
英文授業科目名	Exercises in Fundamental Algorithms		
開講年度	2009年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	専門科目-学科専門科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科		
担当教官名	庄野 逸		
居室	西1-420		

公開E-Mail	授業関連Webページ
shouno@ice.uec.ac.jp	http://daemon.ice.uec.ac.jp/ja/Lecture/

【主題および達成目標】
<p>(a) 主題：より良いプログラムを作成できるようになるために、基本的なデータ構造を体系的に習得します。</p> <p>(b) 達成目標：「アルゴリズム基礎論」の講義内容を、演習を行うことによって、より深く身につけることを目指します。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
コンピュータリテラシ，プログラミング演習

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
離散数学

【教科書等】
教科書：茨木 秀俊 著「アルゴリズムとデータ構造」（昭晃堂）

【授業内容とその進め方】
<p>(a) 内容：「アルゴリズム基礎論」の講義の進度に合わせて、毎回、演習課題を課すので、その都度、レポートを作成して提出すること。</p> <p>(b) 進め方：学科の教育用計算機室で演習を行う。</p> <p>(c) 授業時間外の学習：意欲を持って取り組みれば、演習課題のプログラム作成は無理なく行えるはずなので、毎回のレポートは計画的に作成し、必ず提出すること。</p>

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

演習として主にプログラム課題を解くことが主題となりますが、
1回解いた課題でも復習して反復練習を怠らないこと

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法：おもに、レポートの成績と出席状況を総合して評価する。

(b) 評価基準：

以下の到達レベルをもって合格の最低基準とする。

- (1) アルゴリズムとデータ構造の基本概念を理解している。
- (2) 授業で説明した内容の論理展開を理解している。
- (3) 授業で説明した内容の理解に必要な計算を自力で行える。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

卒業研究や、実社会に出てからの仕事などにおいて、基本的なプログラミング・スキルは必須のものとなっている。そのような場面で、より良いプログラムを作成できるように、専門的な知識や技能を、この演習を通して確実に身につけてほしい。

【その他】

なし